西区自治協議会第1部会 会議概要

平成27年度 第3回会議		
開催日時	平成27年7月7日(火)午後1時30分~3時30分	
会 場	西区役所健康センター棟1階105会議室	
出席者	委員	笠原部会長 大谷勇副部会長 寺瀬委員 長谷川委員 下川委員 冨岡委員 渡邊正友委員 尾崎委員 広瀬委員 三富委員 【スポット参加】岩脇委員 坂井委員 計12名 [欠席:日野委員]
	事 務 局	西区区民生活課長 西区農政商工課長 西区建設課長 西区総務課長 西区地域課 2名 西区総務課 1名
主な議事	西区総務課 1名 1 平成27年度特色ある区づくり事業(区企画事業)について ○第3回本会 資料2に基づき、事務局から説明がありました。 ○委員から出された質問及び事務局の回答は下記のとおりです。 【いきいき保安林づくり】 ・保安林の下草刈りはどれくらいの範囲でやっているのか。 ⇒新川から関屋分水までの間で、ボランティア団体が希望した範囲を行っている。 ・資料にある「団体間の交流促進、ネットワークづくり」とは、具体的にどのようなものを想定しているのか。 ⇒年1~2回、ボランティア団体に集まってもらい意見交換を行っている。 【西区の防災力強化】 ・避難マップはいつ頃完成するのか。作成する組織の単位は、コミ協なのか自治会なのか。 ⇒昨年度までに6地区でマップを作成している。今年度は10地区で作成する予定である。マップを作成する組織は、自主防災組織としている。 ・市防災課でもマップを作成しているとのことだが、西区のものと併せて1つにはできないのか。 ⇒防災課で作成しているものはコミ協単位の津波避難マップであ	

組織で、津波だけでなく地震や洪水も想定している。

2 小・中学校での公開授業について(自治協提案事業)

○資料4に基づき、事務局から説明がありました。

3 課題の現状把握について

- ○資料2及び資料3に基づき、事務局から説明がありました。
- ○協議の結果、防災については、現状を確認しながら啓発活動の手法 について検討することとしました。

また、防犯については、西区内で多い犯罪や地域で出来ることなど 西警察署に説明してもらう機会を設けることとしました。

○委員から出された意見等は下記のとおりです。

【防災】

- ・自治協、コミ協だけで活動するのではなく、自治会が機能しなければいけない。自治会の意識調査が必要だと思う。
- ・自主防災組織は小回りの利く自治会単位で結成したほうが良いと 思う。大体どこの自治会も結成しているのではないか。
 - ⇒単独自治会での結成率は 35%、複数の自治会での結成率を含め 西区全体では87%である。
- ・過去にアンケート調査をしているが、この追跡調査が必要なので はないか。
- ・自主防災組織を結成していない自治会のためにマニュアルを作成 してはどうか。
- ・実際に自主防災組織を立ち上げたが、改めてマニュアルを作成せずとも、区役所に相談すれば、アドバイスなどをいただきながら立ち上げることができる。自治会にやる気があれば可能であると感じる。
- ・資料3にも記載があるが、「防災意識の啓発」は継続して行うべき。この手法や事業について検討してはどうか。

【防犯】

- ・実際に地域でできることは、啓発チラシの配布など少ないと感じる。
- 警察署の方から、西区の現状や地域でできることなどを聞く機会 を設けてはどうか。

4 次回(第4回)の開催日程について

○協議の結果、次回を次のとおり決定しました。

日時:平成27年8月10日(月)午後1時30分~

場所:西区役所3階303会議室議題:防災意識の啓発について

5 その他

なし